

国立大活用の方針

私大「未定」目立つ

中部地方の国立大は、英語民間検定試験を一般入試で活用する大学が多い。名古屋大は出願資格として利用。名古屋工業大、愛知教

育大、三重大は加点方式で用いる。岐阜大では、医学部医学科は出願資格、そのほかは加点方式で利用する。

滋賀大、福井大は出願資格。信州大は加点方式を取るが、一部で出願資格として利用するなど、対応は大

学によって割れている。

私立大では、入試に使うかどうかや、具体的な利用方法を明らかにしていない大学が目立つ。名城大はすべての一般入試で、利用するかどうかを「未定」としている。南山大は入試方式によっては「利用する」としたが、その方法は「未定」としている。